

学級：みつばち学級 2年 授業者：松井 萌

主題名 まわりの人にありがとう【感謝】

教材名 「ありがとうはだれが言う？」

お話のあらすじ

主人公の「ぼく」は、「ありがとう」は店員がお客さんに言う言葉だと思っています。祖母と買い物に行ったとき、祖母が店員さんに「ありがとう」と言っている姿を見て、理由を尋ねます。祖母の言葉を聞いて、お客さんもお世話になっているんだということを知った「ぼく」は、バスに乗ったとき、思い切って運転手さんに「ありがとうございました」と伝えるというお話です。

授業で大切にしたいこと

生活科のお店屋さんごっこで店員役をしたぼく役で役割演技を行います。店員さんの大変さを考えることで、ありがとうの気持ちを伝えることのよさや大切さを感じ取れるようにします。

ご家庭で話し合っていたいただきたいこと

普段の生活の中で、どんな人たちにお世話になっていて「ありがとう」を伝えたいか、話し合っていたいただきたいです。保護者の方が感謝の気持ちを伝えたい人や、何について感謝しているのかもお子さんにお話しいただければと思います。